

審査項目及び評価内容

審査項目及び評価内容	
1 法人の状況	
	(1) 仕様書に沿った方針の設定
	①法人設立の目的及び理念は、本事業を行う上で適切か。
	②当該業務に取り組む姿勢は、積極的、責任感に溢れたものであるか。
	③業務の遂行にあたり、公正・中立性を確保できるか。
	④犯罪をした者の支援を実施した実績があるか。
2 経費の積算	
	(1) 適正な経費の積算
	①業務実施に係る見積項目は適切か
	②業務実施に係る見積金額は適切か
3 業務内容	
	(1) 必要な職員体制の確保
	①事業の実施に必要な体制(職員数、場所)が確保されているか。
	②事業の実施に必要な経歴、資格、経験等を有する者を従事させることができるか。
	③運営体制について、仕様書に基づき、具体的に計画されているか。
	(2) 円滑かつ効果的な支援の実施
	①業務を円滑かつ効果的に行うため、事業実施に必要な知識やノウハウがあるか。
	②業務について周知を図るなど、普及啓発に努める計画があるか。
	(3) 関係機関等との連携
	①福祉サービス提供施設や関係機関等との恒常的な連携が確保できるか。
	②再犯防止の推進のための活動や関係機関との連携を目的とした取組みを行っているか。